



新任医師紹介

2022年4月 副院長着任

内科 ^{かなざわ}金澤 ^{たくや}卓也 先生



<プロフィール>

昭和 63年 岩手医科大学卒業

平成 3年 岩手医科大学医学部

大学院卒業

岩手医科大学第3内科入局

八戸赤十字病院、サン内科外科病院、札幌エルム病院、真栄病院などの勤務を経て現職

<専門・認定資格>

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本アレルギー学会専門医

日本医師会認定産業医

わたくしが医師になってから約35年が経過しました。自分が患者さんに向き合うときに、心がけていることがあります。父親も医師であったために自分の考える医師の理想像には父親の影響が強いと思います。

それは、いつも「自分の父親ならどう考えるか」ということと、「患者が自分の身内であればどのように対応するか」ということです。父親は100%町医者でありました。子供からお年寄りまで診る萬屋でした。そのため、自分も学生の時から専攻しようと考えていた診療科以外の科についても極力興味を持って知識を得るようにしていました。現在は医療制度も変わり、町医者的にひとつの病院ですべてが完結できないのですが、療養病床に入院している患者さんに対してはある程度必要なことと考えています。また、当院に入院している患者さんに対しては年齢、体力、疾患、その予後を考え、自分の親であれば、祖父母であればどのように接するかを考えながら診ています。

残念ながら、個人の寿命に対しては現代の医学ではどうすることもできません。限られた寿命の中で、できるだけ楽しく、苦痛をとり除き療養していただくことを考え、診療していきたいと考えております。

病院理念 「温情拭萬病」

(オンジョウハマンビョウヲシヨクス)

病める人への温かい思いやりの心が、医療者の最も大切な原点。これが私たちの理念です。

リハビリ室からこんにちは！（リハビリ部門紹介）

皆さまこんにちは。北海道にも短い夏がやってきましたが、コロナ感染症予防のため、出来る限り外出を控える日々が続いております。皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

当院のリハビリテーション科では、しばらくの間不在となっていた言語聴覚士が6月から新たに加わり、理学療法士3名、作業療法士2名、言語聴覚士1名、助手1名の7名新体制で患者さまのリハビリに努めております。「寝たきりゼロ」を目標に、他部門と協働し、現在は約9割の患者さまが何らかの形で離床することが出来るようになりました。当院は自然に囲まれ恵まれた環境にあるので、ベッドから離れ、新鮮な空気を吸うなど気分転換を図って頂ければと思っております。身体面のサポートはもとより、精神面でも患者さまに寄り添ったリハビリが提供出来るよう、今後も取り組んでいきます。コロナ感染の終息と、皆さまが健やかに過ごされるようになりますようお願いしています。（リハビリテーション科 理学療法士 土屋）



自然に囲まれ恵まれた環境で
リハビリを実施しています。

当院入院患
者様の作品
です！



幸せを運ぶツバメ



リモート面会に伴う送
迎バスを運行していま
す。面会ご予約の際に
お申し出ください。
（地下鉄 新札幌駅4番
出口発着）

医療法人社団 銀杏会

 北広島希望ヶ丘病院

〒061-1270 北広島市大曲 804 番地

 011-377-3301

診療科目： 内科・循環器内科・リハビリテーション科

診療時間： 9：00～12：00（受付11：30まで）

休診日： 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

病床： 92床 療養病棟入院基本料（1）

北広島希望ヶ丘病院

検索

2022年7月発行

企画・編集： 広報委員会